

## 鉄道用私有コンテナ新造について

全国通運株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：永田 浩一）は、新たに鉄道用31フィートコンテナを新造し運用を開始することになりました。

### 1. 経緯

この度、国土交通省「モーダルシフト加速化緊急対策事業」の認定を受けた補助金と公益社団法人全国通運連盟「大型コンテナ導入促進助成」制度の助成金を活用することで、10トントラックと親和性の高い31フィートコンテナを新造し過去最大規模で増備いたします。

これにより、トラックドライバー不足問題や物流の生産性向上につながる複数企業によるビジネスマッチング利用といった、物流効率化のための鉄道モーダルシフトを目的とした様々なニーズに応じてご利用いただけるよう取り組んでまいります。

### 2. 概要

#### (1) 増備基数 44基

- ・31フィートウィングコンテナ 20基
- ・31フィート温度管理コンテナ 16基
- ・31フィートオートフロアコンテナ 8基

#### (2) 運用開始時期 2025年4月以降、順次運用開始

#### (3) 使用（運用）区間 東海道・山陽・鹿児島線、東北・函館線をはじめとした全国主要駅間



31フィートウィングコンテナ



31フィート温度管理コンテナ



31フィートオートフロアコンテナ